

《最新刊》

『シリーズ 21 世紀の農学』
遺伝子組換え作物の研究

日本農学会編

出版：養賢堂

遺伝子組換え作物研究については、社会的に十分に理解されていないだけでなく、農学分野の研究者間でも正確な情報を共有できていない状況にあります。

日本農学会では、ゲノム研究の成果を農業に反映させる技術の一つでもある遺伝子組換え作物の作出に関する研究の現状と課題について、様々な立場や考えの研究者による講演と今後の農学の担い手である若手研究者と講演者との討論を通じて、多様な分野の研究者が情報を共有し、その上にたつての議論と研究を進展させる機会を提供することを目的としたシンポジウムを平成 17 年 10 月 15 日に開催しました。

本書は、その成果の概要を詳細にわかりやすくまとめ、充実した内容の 1 冊となっています。

遺伝子組み換え作物の研究者はもとより、学生や一般の方々など遺伝子組換え作物研究に関心のある方にもお奨めします。



体裁 A5 版 176 ページ

定価 2,000 円（税込）

主な収載項目

第 1 編 遺伝子組換え研究の社会への貢献

第 1 章 遺伝子組換え技術が作物の品種改良に及ぼす影響（喜多村啓介著）

第 2 章 健康機能性を付与した遺伝子組換え米の開発（高岩文雄著）

第 2 編 遺伝子組換え作物の圃場試験と生態系への影響

第 3 章 作物の生産性研究と遺伝子組換え作物の圃場試験（大杉 立著）

第 4 章 遺伝子組換え作物の非隔離栽培の生態系への影響（山口裕文著）

第 3 編 遺伝子組換え作物の安全性評価

第 5 章 遺伝子組換え作物の食品としての安全性（澤田純一著）

第 6 章 遺伝子組換え作物の花粉飛散と自然交雑（松尾和人著）

第 7 章 遺伝子拡散防止措置（田部井豊著）

討論概要

日本農学会

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

TEL 03-5842-2287

FAX 03-5842-2237

E-mail : office@ajass.jp

URL : www.ajass.jp